



不忘山

平成28年9月8日

第12号
(文責：教頭)

「はやね はやおき あさごはん」、交通ルールを守りましょう！

(学校のホームページ → www.fukuoka-e.shiroishi-c.ed.jp/)



プール学習のまとめ

今週になり、今年のプール学習のまとめということで、各学年ごとに水泳の記録をとりました。9月6日(火)は朝から天気もよく、とても暑い日でした。そのような中、6年生が3時間目に、5年生が4時間目に各自の記録をとりました。大変に暑い中でしたが、保護者の皆様にも参観いただきました。ありがとうございました。



上の画像は5年生の様子です。全員が泳力を伸ばし、25mを泳ぎ切って満足した子もいました。昨日は、4年生と1・2年の記録をとる予定日でしたが、朝からの雨のために延期となりました。その後天気が回復しましたので、低学年はプールに入りましたが、仕方ないことでした。今日も3年生と4年生の水泳の記録をとる予定でしたが、雨のため、延期する旨のメールをお送りしました。

そのようなこともあり、今週で終了予定のプール学習でしたが、来週の火曜日辺りまで延期することといたしました。もうしばらく、朝の健康観察のチェックをお願いいたします。

また、夏休み中にはプール水で大腸菌が見つかってしまい、一番暑い時期にプールを使用できなくなってしまいました。大変にご迷惑をおかけいたしました。

以前からプールにカモが時々やってきて水を汚すことがあり、あわせて、消毒用の塩素を入れる機会が一時的に調子が悪くなってしまいました。それが主な原因と考えられます。今回の件を教訓として、来年度以降、こうしたことが発生しないように十分に気をつけてまいります。

遠足&校外学習

9月には遠足や校外学習が予定されています。学校を離れて、学校では体験できない環境の中で学んだり遊んだりしてきます。すでに4年生の南部山浄水場と5年生のトヨタの大衡工場の見学をメインにした校外学習が終了しました。ふだん見ることのできない施設や設備などを間近で見て、また担当の方に質問したりして学んできたことでしょう。

6日(火)には1年生の遠足がありました。真夏を思わせるような晴天のもとでの遠足でした。

目的地は『みちのく杜の湖畔公園』でした。入園してすぐに集合写真を撮影し、その後、場所を移動してお楽しみの活動を始めました。



明日は2年生が『八木山動物公園』に、4年生が『角田衛生センター』と『仙南リサイクルセンター』に行きます。たくさん学んで、たくさん調べて、たくさん遊んでくることでしょう。

新しいALTの先生です

8月29日(月)から、本校に新しいALTの先生が着任しました。アメリカ出身のケラ先生です。日本に来たのは初めてとのことで、日本語の勉強もしながら過ごしています。

前任のクラリス先生とは異なり、小学校と幼稚園・保育園専属のALTです。ですので、週の3日間は本校に勤務しています。朝から子供たちが帰るまで学校にいますので、これまで以上に子供たちと接する時間が多いのです。外国語活動は、5、6年生だけで実施していますが、総合的な学習の時間や学級活動の時間などを通して、1～4年生とも授業の中で接することが多くなるかと思います。休み時間にも、廊下ですれちがうときにケラ先生に声をかける子どもも見られます。英語に親しむとてもよい機会となっています。

ケラ先生が本校に勤務しているときには、翻訳のアプリを使いながら自分が伝えたいことを英語で話しています。私どもの英語の研修の機会にもなっています。

なお、週の2日間は深谷小学校と白川小学校に勤務します。その際に、深谷保育園や白川保育園に勤務することもあります。



公衆電話がかわります

なくなります→→→

これまで長い間、職員室前に設置されていた公衆電話ですが、使用料金が一定の基準に達しないとの理由で、9月いっぱい撤去することとなりました。公衆電話がなくなると、子供たちが家庭に連絡したいときなどできなくなってしまいますので、市教委をお願いをして、代わりにピンク電話が設置されることとなります。その回線の工事が来週行われる予定です。



ご存じのとおり、ピンク電話ではテレホンカードを使うことができません。現金扱いとなりますので、現金を持たせる場合は、財布に入れるなど現金をなくさないようにご配慮願います。

箸、上手に使えていますか？

まだ暑い日が続くのことと思いますが、朝晩の涼しさに秋を感じるこの頃です。

秋と言えば、食欲の秋と言うだけに、美味しい食べ物も店頭並び、食卓にも並ぶことでしょう。美味しく食べることの喜びや楽しさを、子供たちには味わってほしいものです。

食事をするときには欠かせないものに、箸があります。その箸についてですが、テレビの料理番組などを見ていると、箸の使い方が変だなと思う芸能人を、少なからず見かけることがあります。せっかくの料理番組ですから、箸を上手に使って召し上がったほしいものです。

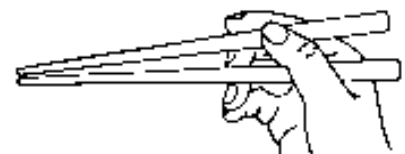
さて、お子さんの箸の持ち方はいかがでしょうか。上手に使えているでしょうか。

箸は、日本に古くから伝わる伝統の、食べるときの道具です。子供たちには、ぜひ、箸の正しい使い方を身につけさせたいものです。

とは言え、子ども一人ではなかなか正しい使い方は身につけません。子ども一人では身につかないと言っても過言ではないでしょう。そこにはやはりお家の皆様の働きかけが必要です。学校でももちろん指導はいたしますが、箸の使い方や食事の際のマナーはご家庭での躰が何よりも大切です。

ところで、箸にちなんだことわざや言い回しが、けっこう多いことをご存じでしょうか。ちょっと調べても次のようなものがあります。

- | | |
|-------------|--|
| 箸にも棒にもかからぬ | (どうにもこうにも手がつけられず、取り扱いに困ること) |
| 大飯食らい箸を選ばず | (ある目的を果たすためには、方法や手段などを気にかけないこと) |
| 箸の転んだのもおかしい | (若い娘がちょっとしたことにもよく笑うこと) |
| 箸に始まり箸に終わる | (武道の世界で礼に始まり礼に終わると言われるように、
日本料理の世界でも箸使いが最も大切であるということ) |
| 箸に当たり棒に当たる | (方々に見境なく当たり散らすこと) |
| 箸をつける | (食べ始めること) |
| 箸を休める | (食べている途中で休むこと) |



箸の持ち方は鉛筆の持ち方にもつながります。ご家庭におかれましても、今一度箸の持ち方にも目を配っていただき、正しい箸の使い方を身につけられるよう、ご指導ください。